

# 目次

## 概要

[どのように ESA のバウンス確認をテストしますか。](#)

## 概要

この資料に E メール セキュリティ アプライアンス ( ESA ) のバウンス確認 ( BV ) をテストする方法を記述されています。

## ESA のバウンス確認をテストする方法

AsyncOS はアドレスからのヌル メール ( < > ) のバウンスを定義しますまたはメッセージは < MAILER-DAEMON@domain.com > によって送信しました。 BV が設定されたかどうか確認するために、ESA によってヌル メールからのまたは MAILER-DAEMON@<domain.com> アドレスのテスト メッセージを送信できます。バウンス確認は「タグが付いていない」バウンスとしてメッセージを見、設定に従って処理します。

ESA メール ログ内のまたは手動 SMTP メッセージ交換の間のテスト メッセージを表示できます:

- telnet を使用して ESA への接続
- ヌル送信側 アドレスの MAIL FROM コマンド
- MAILER-DEAMON@test.com の MAIL FROM コマンド

リモート ソースは MAILER-DAEMON@ アドレスをスプーフィングする可能性がありますがこのメッセージはバウンス確認によって RCPT TO アドレスが ESA で設定されるバウンス確認 キーとタグ付けされない場合、ようにタグが付いていないバウンス表示されます。